

交換・派遣留学帰国報告書

学部・学科： 文芸 学籍番号：

氏名：

※留学を希望している近畿大学学生があなたと連絡を取りたい場合、あなたのメールアドレスを学生に伝えることに同意しますか。

同意する 同意しない

同意する場合、連絡可能なメールアドレス

留学先国名： 台湾 留学先都市： 新北市

留学先大学： 輔仁大学 留学先所属学部：

外国語 留学期間： 2015 年 2 月～ 2016 年 1 月学年（出
発時）： 2 年

帰国報告書提出日： 2016 年 1 月 26 日

1. 留学先大学について

(1) 留学先大学の特長

カトリック系の私立大学で台北市内の学校と比較すると日本人の割合が比較的少ないです。

(2) 留学先大学のサポートについて

交換留学生の一年間の生活をサポートするバディがつきます。また、日本語学科の学生が担当する言語交換という制度もあります。言語交換では日本語学科の学生と日本人留学生がペアを組み、お互いの母語を教えあうというものです。

語学面でのサポート 勉強面でのサポート

精神面でのサポート

日本語学科に所属する日本人交換留学生には日本人の担任の先生が付きます。生活上のトラブルや個人的な問題はいつでも担任の先生に相談することができます。また担任の先生とその学生で月に一度食事会があります。日本人同士の情報交換の場ともなる貴重な場です。

生活・住居面でのサポート

寮の受付には基本的に日本語が通じる人はいません。よって簡単な中国語で自分の意思をはっきりと明確に伝えることが必要です。簡単な会話では解決できないようなトラブルが生じた場合はバディ、言語交換のパートナーなどに協力してもらい、寮の受付に相談します。

2. 生活環境等について

(1) 住居についてアドバイスを含め自由に記入してください。

寮費、冷房代の支払いに関する知らせはすべて掲示板に張り出されるので日ごろから掲示板を確認することが必要です。万が一何らかの理由で支払期限に間に合わない、間に合わなかったという場合は受付に相談すれば了承してくれますのでお金に関することは焦らずに、正確に対応してください。

門限は夜 12:00 で、外泊届を提出していれば自由に外泊することができます。シャワーは 24 時間利用することができます。キッチンはないため自炊することはできません。私の寮（文徳学院）には電子レンジもありません。冷水機（熱湯・ぬるま湯・冷水）を使ってインスタントラーメンを作ることはできます。基本的にはみな学校内の食堂で三食の食事を摂ります。

(2) パソコンについて

PC の保有状況：日本から持参した 現地で購入した 保有しなかった

Wi-Fi の有無：有 無

住居内でインターネットに接続していた場合、プロバイダー、料金等について記入してください。

寮には Wi-Fi があり、いつでもネットを利用することができます。また輔仁大学構内全域で自分のパスワードを入力して Wi-Fi をつかうことができます。

大学での PC の使用可否：使用できた 使用できなかった

大学で PC を使用していた場合、施設の場所や時間制限等について記入してください。

パソコンの自由利用教室があります。そこでは書類の複製コピーはもちろん、USBのデータの白黒印刷・カラー印刷が可能です。

・ Computer Center

Monday~Friday: 8:30~21:30(SF339,ES400,LE401)

Saturday: 9:00~21:00(LE401)

★Student card is required.

(3) 医療について

Health center (大学内施設として)の有無：有 無

留学中に病院で受診したことがありますか。健康管理、衛生面について特に注意すべきことを記入してください。

食あたりのため、大学内の病院で診察を受けました。また同じ日本人留学生も何度か病院にいきましたが、食あたりは頻繁に起こりうる問題でした。夜市ではなるべく生ものを避け、客足の多い店を選ぶよう心がけてください。かき氷の氷でお腹を下した人もいました。人からもらったものなど、出所がはっきりしないものを食べることもおすすめしません。口にすることは自分で判断する必要があります。

(4) 銀行口座について

留学先で口座を開きましたか。どのように準備・手続きをしましたか。

郵便局で口座を開きましたが、結局一度も使いませんでした。というのも手数料が大変高額だったためです。私の親が日本の銀行で聞いたところによると手数料は五千円ほどのことでした。台湾で開設した口座は使わずに、留学直前に日本で作ったキャッシュパスポートを利用して日本から仕送りしてもらいました。

(5) 異文化体験について

留学先の文化や習慣の違い等について記入してください。

台湾の人々は親切な人が多いですが、かなり意見の強いところもあります。ある程度自分の意見を言わなければ相手の都合のように動かされてしまうことがあるので注意が必要です。

ボランティア等、課外活動を行いましたか。

行っていません。

留学先の安全性や外国人への態度等、留意していたことがあれば記入してください。

3. 後輩へのアドバイスについて

(1) 現地で参考となった留学先国の情報（HP や出版物等）を記入してください。

特にありません。

身の安全を守るために夜は一人歩きを控えた方がよいです。特に女性は気を付けるべきです。また地下鉄でも通り魔などの事件が数件起こっていますので注意すべきです。

(2) 日本から持参すると良いと思われるものを記入してください。

中国語のテキスト、台湾観光ガイドブックはがあると大変便利です。台湾では日本語表記の本が手に入りにくいのでお気に入りのテキストを一冊持参してもよいと思います。週末にガイドブックを片手に出かけることが多くありました。一年は長いですので数冊持っていくと充実するかとおもいます。

(3) 留学したことによって得られたことについて記入してください。

語学力：留学前—資格試験名称_____ 点（級）

留学後—資格試験名称_____ 点（級）

(4) 留学において最大のトラブルは何でしたか。

大きな問題はありませんでした。強いて言えば食あたりで病院に行ったことぐらいです。

(5) 授業について：クラスの人数、成績評価、現地学生の取り組み方等

私は外国語学部・日本語学科の授業を受講しました。一クラス 30 人程度です。現地の学生はグループディスカッションに大変熱いですが日本人留学生にも配慮してくれました。成績は出席状況、授業態度、中間・期末テストで評価されます。

(6) 留学期間中に就職活動をしましたか。どのように活動したか教えてください。

していません。

4. 費用について

留学費用の概算を円で記入してください。

- (1) 留学時のレート： 3.8
- (2) 航空運賃： 40,000 円
- (3) 住居費（月額）： 10,000 円 × 留学期間月数 11 カ月 = 110,000
- (4) 食費（月額）： 24,000 円 × 留学期間月数 11 カ月 = 264,000
- (5) 保険料： 150,000 円
- (6) その他：8,000 円（ビザ）
- (7) 留学費用の合計： 572,000 円

5. その他 自由に記入してください。

台湾は初めて留学する人にとっては大変生活しやすい場所です。外国人の対応に慣れているため困っている人を見かけたらつかさず声をかけてくれる国民性です。言語に不安がある人も過度に心配する必要はありません。衛生面に関しては良いとは言えません。輔仁大学のある新北市は工場が多くあることもあり空気が汚れています。私は最初の2週間ほどは鼻水が出るなどの症状がありましたが慣れたのかやがて症状はなくなりました。工場やPM2.5の影響で空気がかすんで見える日が多々あります。肺などに持病がある人は注意すべき点であると思います。食べ物は大変安く、おいしいものがたくさんあります。交通費もたいへん安いので、台湾は学生にとって最高の留学場所であると思います。

6. 留学先大学のキャンパス等、思い出に残る写真をぜひ添付して送信してください。



詩吟クラブの人たちと 2015 年 2 月